

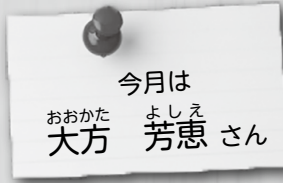
つむぐ通信

シリーズ連載 その100

「つむぐ通信」では、地域おこし協力隊員が、月替わりで活動内容やイベントなどのお知らせ、地域おこしに関する企画や提案を紹介していきます。

【江田島市地域おこし協力隊】

国際交流支援員 大方 芳恵
えたじま里海ナビゲーター 守本 怜矢
観光事業総合プランナー 竹林 健一
観光事業総合プランナー 山田 京子



facebookで情報を発信しています

江田島市地域おこし協力隊



復帰後、8月は前職のご縁で、広島大学が受け入れているDean's Study Tourのフィールドワークの視察先をご提案し、主幹大学のあるアメリカコロンビア大学の学生をはじめ、世界各国から約40名の学生を江田島市にお迎えしました。半日はグループに分かれて、カキやオリーブの生産者さんのお話を聞き、半日は、さとうみ科学館で合同のレクチャーを受けました。学生たちからは、企業、自治体、農家の立場から環境保護や水質管理にどのように関わっているのかなど、様々な角度から質問が出て、熱心に学ばれていました。

こんにちは。国際交流支援員の大方です。出産・育児休暇を取得し、1年ぶりに戻りました。バタバタはしていたものの、家にずっといるのが苦手で、休暇中も国際交流や異文化体験のイベントに、時々子連れでお邪魔していました。そこで地域の方に育児のあれこれについて教わったり、温かく励ましていただいたり、江田島市で、のんびりと自然の中で子育てできてよかったなと感じる日々を過ごしていました(感謝)。

“つなぐ・つながる”をテーマに市内で活躍する人やお店をリレー形式で紹介!

ETAJIMA
GoON!
Vol.40
有限会社西浜工務店 (能美町)
にしはま きょうへい
西濱 恭兵さん



【企業紹介】創業約50年。祖父が起業した西浜建築が始まり。2代目の父から有限会社西浜工務店に。住宅設備、建設、建築が主業務。子の恭兵さんは3代目として家業を継ぎ、施工など関わる。空き家活用プロジェクトの古民家リフォーム、市営住宅修繕など市役所からの依頼ほか、コミュニティスペース・フッド(沖美町)、Shirasuya E's(能美町)、しまのぼん souda!、BYUCCA glamping(大柿町)など市内有名施設や店舗、個人宅まで手がける。依頼主の予算に応じた顧客目線の施工が好評。

無から作りだし、喜んでもらえる人のために



▲従業員の方と作業所にて。猛暑のなか、撮影に快く応じて頂きました

能美町出身の西濱さん。子供の頃から父の仕事場で掃除や材料の保持など日常的に手伝っていた。「何もないところに建築物ができていく、その過程が楽しい」と、仕事の魅力を語る。「自分が作ったもので、その人が喜んでもらえる様子を見るのは、やっぱり嬉しいし、やりがいがある」。その思いは、今でも心の支えだ。

高校卒業後、業務の習熟に広島市の建設会社で2年半ほど勤務後、江田島市へ戻ってきた。父とともに仕事をしていたが、2018年の夏、フッドの施工中に父が急逝。周囲の力も借りながら困難を乗り越え、完成させた。その後、沖美町の人気スポットにフッドは成長。以降も江田島市を中心に、店舗から個人宅まで幅広く手がける。高地にある作



広島県建設労働組合の青年部部長として活躍。第6地連江田島※の木工教室でノコギリの使い方を指導

業場で土間打設のために手作りのコンクリート輸送を行った「しまのぼん souda!」や、広大な更地から始めた未知の大規模工事で勉強になったと語る「BYUCCA glamping」。瀬戸内いとなみ舎、シフトブレインえたじまサイトなど、話題となった多くの場所に西濱さんの技が生きている。

「土台を作ってくれたことは感謝している」と、父と仕事をした約4年間を振り返りつつ「自分も同じようにやろうとは思っていない」と語る。塗装など建築に関わることは一通りできるが、作業量は限られる。自らの代では、業者とのつながりを開拓して分業化を図り、体制を整えた。「委託することでお客さんにより満足してもらえるものができるようになった」。人手と状況に応じた的確な手腕が、西濱さんの持ち味だ。

「一般家庭から店舗まで、困ったことは何でも言ってください」。優しい口調で苦勞を感じさせない笑顔が、印象的だった。

※第6地連江田島…広島県建設労働組合(県内在住の建設業者の組合)の地方の窓口の一つ。8月に木工教室、12月にミニ門松作りを開催、地域貢献も行う

企業情報 所能美町鹿川 3417-2
営業月～金(平日) 午前9時～午後6時 ☎0823-45-4448

公式 HP



広報掲載から翌月頃にA3判フルカラー版を江田島市ホームページで更新します▶



8月下旬には、明るく楽しいフィリピン人のお友だちと音楽好きのザンビア人の夫と一緒に、江田島図書館のイベント「えいごであそぼう」のお手伝いをしました。元気いっぱいのごもたちとそのご家族が来てくださりました。英語の絵本を読んだり、歌ったり、踊ったり、飛んだり、跳ねたり、太鼓をたたいたりしました。このような機会を通して、こどもたちに遊びながら英語に触れ、異なる背景をもつ人たちと触れ

江田島市に来て、初めてホスト側の島民として江田島市を紹介する機会となり、私にとっては島の魅力を再発見できた日となりました。サポートいただいた皆さんのおかげで、大好評に終わり、また来年江田島市に来たいと言っていたみたいです!

合う楽しさを感じてもらえとうれしいです。

今後も、国際交流イベントなどを企画し、江田島市の笑顔あふれる多文化共生にむけて、取り組んでいきたいです。引き続き、よろしくお願ひします。



イベント、セミナーや講座などのお手伝いできることがあれば、市人権推進課まで ☎0823-431635